

平成31年4月4日

宗像市長 伊豆 美沙子 様

(宗像市議会議長経由)

議員名 北崎 正則 

宗像市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、以下のとおり平成30年度政務活動費収支報告書を提出します。

平成30年度政務活動費収支報告書

1 収入

政務活動費 264,000円

2 支出

(単位：円)

項目	領収書額	政務活動費報告額
研修開催費		
調査研究費	65,260	65,260
資料作成及び資料購入費	56,364	56,364
広報及び広聴費	52,500	52,500
人件費		
事務所費		
合計	174,124	174,124

3 残額

89,876円

4 添付書類

領収書等証拠書類



様式1
平成30年度 政務活動費明細一覧表

No	内容	項目	費目										領収書額	政務活動費報告額			
			旅費	講師 謝金	出席 負担金	印刷 製本費	図書 購入費	備品 購入費	消耗 品費	使用料	郵送料	手数料			賃金	その他	
1	視察旅費	調査研究費	65,260													65,260	65,260
2	新聞代	資料作成・資料購入費								41,964						41,964	41,964
3	書籍代(議会と自治体)	資料作成・資料購入費				9,540										9,540	9,540
4	書籍代(現場の先生がほんとうに困っていることにはここにある ほかに1冊)	資料作成・資料購入費				3,348										3,348	3,348
5	書籍代(荒くれ漁師をたばねる力)	資料作成・資料購入費				1,512										1,512	1,512
6	フাইル、コピー用紙、プリンターインク等	広報及び広聴費								52,500						52,500	52,500
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	
16																	
17																	
18																	
19																	
20																	
合 計			65,260			14,400				94,464						174,124	174,124

研修開催費		領収書額	政務活動費報告額
調査研究費	65,260	65,260	65,260
資料作成・資料購入費	56,364	56,364	56,364
広報及び広聴費	52,500	52,500	52,500
人件費			
事務所費			
合 計	174,124	174,124	174,124

様式4

図書リスト

宗像市議会議員 北崎 正則			
図書名	取得年月日	税込価格	備考
荒くれ漁師をたばねる力	2018/4/25	¥1,512	
現場の先生がほんとうに困っていることはここにある	2019/2/17	¥1,620) ¥3,348
2030年教師の仕事はこう変わる	2019/2/17	¥1,728	
議会と自治体(平成30年度定期購入)	2018.4~2019.3	¥9,540	
合計		¥14,400	

/

様式2

視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員 北崎 正則

項 目	<input type="checkbox"/> 1 研修開催費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 調査研究費 <input type="checkbox"/> 4 広報及び広聴費		
名 称	広報紙について		
分 類	<input checked="" type="checkbox"/> 視察 <input type="checkbox"/> 研究研修会 <input type="checkbox"/> 会議 <input type="checkbox"/> 報告会 <input type="checkbox"/> その他()		
日 程	平成30年10月16日(火)～平成30年10月16日(火)		
時 間	14:00～15:30	場 所	埼玉県三芳町
概 要	<ol style="list-style-type: none"> 1 予算 当初外部委託 1,100 万円、広報改革後に 537 万円に圧縮 2 発行部数の推移について 16,000 部/月→16,200 部/月 (読者数の増加) 広告収入 230 万円/年額 3 デザイン刷新の経緯 市長が職員に対して広報紙の選任希望者を募った 4 おもな成果について <ul style="list-style-type: none"> ・職員による広報改革がなされた⇒予算の圧縮・広報紙が内閣総理大臣賞を受賞 ・広報紙で情報収集する町民が増加・広告収入の増加・住民の行動変容(住民が町をPRする) など 5 編集部署の人員体制 改革当初 1 人だったが、現在は 3 人の職員を配置 6 業務内容について 印刷以外は全て自作。ホームページ管理、職員全体への広報講座も行っている。 7 年間発行回数：12 回発行 8 カタポケについて スマホアプリを活用することで若年層の巻き込み、統計も行える、多言語対応と音声読み上げができる。 9 紙版の配布方法 シルバー人材センターに全戸配布委託 10 レターパックライトの町民の反応について：全国から取り寄せは 10～15 件 11 議会報との連携実績や相乗効果 広報紙に議会報を挟んで配布しているので手に取ってもらえる機会は増えている。議会広報員会で編集担当者による勉強会を計画している。 12 大切にしていること 「笑顔の広報紙」なので暗い内容にしないこと・共感を生むこと。 		
所 感	<ul style="list-style-type: none"> ・町民目線で広報紙をつくることの大切さを感じた。そのためには、町内での様々な取り組みや関わりの中から「ひと」「もの」「こと」を常に情報網としてアンテナを張っておくべきだと思った。 ・議会報においても、定例議会だけでなく議会の仕組みやエピソードなどを特集し、啓発に努めるべきだと思った。 		

視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員 北崎 正則

項目	<input type="checkbox"/> 1 研修開催費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 調査研究費 <input type="checkbox"/> 4 広報及び広聴費		
名称	デマンド型乗合タクシーについて		
分類	<input checked="" type="checkbox"/> 視察 <input type="checkbox"/> 研究研修会 <input type="checkbox"/> 会議 <input type="checkbox"/> 報告会 <input type="checkbox"/> その他()		
日程	平成30年10月17日(水)～平成30年10月17日(水)		
時間	10:00～11:30	場所	神奈川県秦野市
概要	<p>主な質問</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 デマンド型乗合タクシー導入に至る背景・経緯について 元々路線固定でしていたが他の地区よりも利用者が少なかった、デマンド型の方が有効ということで取り入れた。 2 導入に際しドア to ドアの選択肢検討があったか 運輸局の許認可が下りなかった 3 導入検討にあたり交通事業者（タクシー、バス会社等）との交渉・調整について、企業連携を模索したが、業者側から1社選定の要望が出たのでポロポーザル方式で選定、事前に説明して納得してもらった上で入札に参加してもらった。トラブルは一切なかった。 4 実施コストについて 平成20年—乗合タクシー1,900万円 収入—258万円 市の負担980万円（国からの補助金660万円） デマンドは10万前後で推移している。 5 実施後の利用者の声について 無くてはならない交通手段の一つになっている。課題はバス停まで歩いていけなくなってきたこと。公共交通推進課と高齢者担当の連携が必要。 6 実施後の交通事業者の反応について 苦情などない。事業者側から負担を出している（地域貢献） 7 実施後の成果と課題について 導入効果はある。地域住民交通弱者との話し合いを行い地域の実情にあったやり方を行うことが大事。 		
所感	<ul style="list-style-type: none"> ・ 秦野市内に4つの駅や東名高速道路などもあり、都心からのアクセスも多様な手段がある。その中での交通弱者と呼ばれる高齢者の交通手段としてデマンド型乗合タクシーの取り組みは、JR3つの駅や西鉄バス営業所を抱えている本市とも共通の課題解決の手段として今後検討していきたいと感じる。 ・ 例えば、本市で導入することを想定しながら取り組みを聞きしているとコスト面、利用者のニーズとの整合性を図っていかなければいけないと感じた。 		

様式2

視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員 北崎 正則

項 目	<input type="checkbox"/> 1 研修開催費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 調査研究費 <input type="checkbox"/> 4 広報及び広聴費		
名 称	文化創造拠点施設 シリウスについて		
分 類	<input checked="" type="checkbox"/> 視察 <input type="checkbox"/> 研究研修会 <input type="checkbox"/> 会議 <input type="checkbox"/> 報告会 <input type="checkbox"/> その他()		
日 程	平成30年10月17日(水)～平成30年10月17日(水)		
時 間	14:00～16:00	場 所	神奈川県大和市
概 要	<p>主な質問</p> <p>1 施設開設の経緯について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の主な役割…図書館、芸術文化ホール、生涯学習センター、屋内こども広場を中心とした文化総合施設 ・図書館など施設の統廃合について、市民と議会の反応について…移転での対応、議会は賛成多数で可決。 <p>2 指定管理者制度について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制度導入のメリットについて…直営の課題、民間ノウハウの活用に利点、民間事業者6社による融合を図った。 <p>3 成果について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 来館者数目標 100万人→300万人(想定以上に多いため受け入れ切れないことが次の課題になっている) ・収益部門の来場者数は50万人 ・図書部門で250～270万人(潜在型図書館機能) ・年間コスト3,400円/人 		
所 感	<ul style="list-style-type: none"> ・大和市が駅近郊にシリウスのような総合文化施設を開設するにあたって、入念な調査と市民のニーズに答える勇気に称賛の拍手を送りたい。確かに新設の公共施設にはどの自治体でも二の足を踏むところがあるが、これからのアセットマネジメントなどを考えると図書館機能だけではなく、生涯学習、防災機能など複合的な機能を兼ね備えることが必要になってくることを強く感じた。 ・例えば、本市で同様な機能をもつユリックスのコスト面や利用者数の差を考えさせられ、アクセス環境についてどうなのかを感じた。 		

視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員 北崎 正則

項 目	<input type="checkbox"/> 1 研修開催費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 調査研究費 <input type="checkbox"/> 4 広報及び広聴費		
名 称	文京区ネウボラ事業について		
分 類	<input checked="" type="checkbox"/> 視察 <input type="checkbox"/> 研究研修会 <input type="checkbox"/> 会議 <input type="checkbox"/> 報告会 <input type="checkbox"/> その他()		
日 程	平成30年10月18日(木)～平成30年10月18日(木)		
時 間	10:30～12:00	場 所	東京都文京区
概 要	<p>主な質問</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 どのような課題があってネウボラを導入したのか <ul style="list-style-type: none"> ・核家族化、地域のつながりの希薄化等により、昔に比べて地域での妊産婦やその家族を支える力が弱くなってきたことで、出産直後の心身のケアや妊産婦の孤立感の解消等が必要となった。 2 ネウボラ導入によって、どのような変化が現れたのか <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数の増加 (H26年 3,704件→H29年 5,761件) ・相談率の増加 (H26年 54.4%→H29年 84.7%) 3 ネウボラの周知方法 <ul style="list-style-type: none"> ・面接を行った妊婦に、妊娠を祝福し生まれてくる赤ちゃんを歓迎するメッセージとして「育児パッケージ」(1万円分の肌着)を配布 (財源)東京都出産・子育て応援事業「ゆりかご・とうきょう事業」から100%→今後補助が廃止される場合の財源が課題である。 4 ネウボラ相談体制 <ul style="list-style-type: none"> ・保健サービスセンター：開庁時間に保健師が応じる 八千代助産院：365日 助産師が応じる (9時から17時まで) 5 各種事業 <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊型ショートステイ事業—母体保護のため助産院や医療機関で受入れる。 ・ママと赤ちゃんのホッとサロン—育児スキルや赤ちゃんとの接し方を学ぶ。 ・サタデーパママタイム—父親も含めた親同士の交流の場。 6 他部門・他機関との連携について <ul style="list-style-type: none"> ・随時連携を行う H26年 711件→H29年 1,423件に増加している。 		
所 感	<ul style="list-style-type: none"> ・核家族化が進む現代社会において、ネウボラのような取り組みは大切であり、本市でもコミュニティ施策などと連携することによって、子育てに優しいまちづくりにつながるものだと感じた。 ・少子高齢化の中で高齢者の生きがいがいづくりも含め、ネウボラ事業ともつながるものがあると感じた。 		

政務活動費旅費計算書

《調査研究費の旅費請求に使用する》

請求者氏名	北崎 正則	用件	埼玉県三芳町 広報紙について 神奈川県秦野市 デマンド型乗合タクシーについて 神奈川県大和市 図書館シリウスについて 東京都文京区 ネウボラ事業について
日程	10月16日(火)～10月18日(木) (3日間)		
用務地	埼玉県三芳町 神奈川県秦野市、大和市 東京都文京区		
交通手段	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 <input type="checkbox"/> 私用車 <input type="checkbox"/> その他()		
鉄道賃	東郷～福岡空港(往復)		1,640 円
鉄道賃 1日目	羽田空港～浜松町～みずほ台(視察先)		1,110 円
鉄道賃	みずほ台～新宿		520 円
鉄道賃 2日目	新宿～秦野(視察先)		670 円
鉄道賃	秦野～大和(視察先)		420 円
鉄道賃	大和～新宿		460 円
鉄道賃 3日目	新宿～春日(視察先)		220 円
鉄道賃	後楽園～羽田空港		820 円
パック料金	航空券+宿泊代(朝食付)		61,200 円
控除額	朝食代(@900) × 2		-1,800 円
車賃	私用車走行距離 * _口 × 37円		0 円
合計			65,260 円

1. 宗像市職員旅費運用による。
2. 請求者氏名、日程、用務地、用件、交通手段に必要な事項を記入し事務局へ提出する。

【請求書】

平成30年10月10日

宗像市議会 北崎 正則 様

ご請求金額	¥65,340.-
-------	-----------

毎度格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
 下記によりご請求申し上げますので宜しくお願いも
 上げます。

株 **クリスタル旅行**

〒810-0072 福岡市中央区長浜

TEL092-751-8686 FAX092-

担当

項目	出発日	ご旅行明細	単価	人数(他)	ご請求額
東京ホテルパック	10/16	福岡～東京往復航空券＋ホテル2泊朝食付	61,200	1	61,200
モノレール	10/16	羽田～浜松町	490	1	490
JR	10/16	浜松町～池袋	260	1	260
JR	10/16	池袋～新宿	160	1	160
小田急	10/17	新宿～泰町(箱根7号)	1,290	1	1,290
小田急	10/17	泰野～相模大野～大和	420	1	420
小田急	10/17	大和～相模野～新宿(箱根28号)	870	1	870
JR	10/18	東京～浜松町	160	1	160
モノレール	10/18	浜松町～羽田	490	1	490
計					¥65,340

* 恐れいますが、振込み手数料は御社にてご負担いただきますようお願い申し上げます。

1

領 収 証

No 004860

千葉県議会 北崎正則 様

30年 11月 07日

金 額										
			¥	6	5	3	4	0		

現金	
小切手	
銀行振込	

但し1%~1%の 旅費視察にて
上記の金額正に領収いたしました



株式会社クリスタ

担当印

〒810-0072 福岡市中央区長

KBC会館2階

TEL 092-751-8686 / FAX 092-752-1201

811-3513
福岡県宗像市上八1969-3

②, ③

北崎 正則 様

領 収 書

2019年 3月12日

811-31
宗像・粕屋地区委員会
古賀市花見南2丁目27-31
TEL 092-942-6130

北崎 正則 様

下記の金額を確かにいただきました。
ありがとうございました。

領収総額 51,504円

品名	年月度	数量	単価	領収金額	備考
日刊「しんぶん赤旗」	2018年 4月分	1	3,497	3,497	
『議会と自治体』	2018年 4月分	1	780	780	
日刊「しんぶん赤旗」	2018年 5月分	1	3,497	3,497	
『議会と自治体』	2018年 5月分	1	780	780	
日刊「しんぶん赤旗」	2018年 6月分	1	3,497	3,497	
『議会と自治体』	2018年 6月分	1	780	780	
日刊「しんぶん赤旗」	2018年 7月分	1	3,497	3,497	
『議会と自治体』	2018年 7月分	1	780	780	
日刊「しんぶん赤旗」	2018年 8月分	1	3,497	3,497	
『議会と自治体』	2018年 8月分	1	780	780	
日刊「しんぶん赤旗」	2018年 9月分	1	3,497	3,497	
『議会と自治体』	2018年 9月分	1	780	780	
日刊「しんぶん赤旗」	2018年10月分	1	3,497	3,497	
『議会と自治体』	2018年10月分	1	780	780	
日刊「しんぶん赤旗」	2018年11月分	1	3,497	3,497	
『議会と自治体』	2018年11月分	1	780	780	
日刊「しんぶん赤旗」	2018年12月分	1	3,497	3,497	
『議会と自治体』	2018年12月分	1	780	780	
日刊「しんぶん赤旗」	2019年 1月分	1	3,497	3,497	
『議会と自治体』	2019年 1月分	1	780	780	
日刊「しんぶん赤旗」	2019年 2月分	1	3,497	3,497	
『議会と自治体』	2019年 2月分	1	960	960	
日刊「しんぶん赤旗」	2019年 3月分	1	3,497	3,497	
『議会と自治体』	2019年 3月分	1	780	780	
合計				51,504	

新聞代 ¥41,964) 合計
書籍代 ¥9,540) ¥51,504

伝票番号 201903-3

新聞
(一紙目)

◎西日本新聞

領収証

上八1969-3
北崎 正則 様

30/04月分
月 日領収

銘 柄	部数	金 額
西日本新聞 朝刊	1	3,280
合 計 (消費税を含む)		3,280

4/21

次の休刊日は、5月7日(月)です。

ご購入ありがとうございます。

西日本新聞エリアセンター東郷
宗像市三倉2番18号
TEL:36-2316 FAX:37-1627



◎西日本新聞

領収証

上八1969-3
北崎 正則 様

30/05月分
月 日領収

銘 柄	部数	金 額
西日本新聞 朝刊	1	3,280
合 計 (消費税を含む)		3,280

5/21

次の休刊日は、6月11日(月)です。

ご購入ありがとうございます。

西日本新聞エリアセンター東郷
宗像市三倉2番18号
TEL:36-2316 FAX:37-1627



◎西日本新聞

領収証

上八1969-3
北崎 正則 様

30/06月分
月 日領収

銘 柄	部数	金 額
西日本新聞 朝刊	1	3,280
合 計 (消費税を含む)		3,280

6/22

次の休刊日は、7月9日(月)です。

ご購入ありがとうございます。

西日本新聞エリアセンター東郷
宗像市三倉2番18号
TEL:36-2316 FAX:37-1627



◎西日本新聞

領収証

上八1969-3
北崎 正則 様

30/07月分
月 日領収

銘 柄	部数	金 額
西日本新聞 朝刊	1	3,280
合 計 (消費税を含む)		3,280

7/22

次回の休刊日は、8月13日(月)です。

西日本新聞エリアセンター東郷 ご購入ありがとうございます。
宗像市三倉2番18号
TEL:36-2316 FAX:37-1627



◎西日本新聞

領収証

上八1969-3
北崎 正則 様

30/08月分
月 日領収

銘 柄	部数	金 額
西日本新聞 朝刊	1	3,280
合 計 (消費税を含む)		3,280

8/23

次回の休刊日は、9月10日(月)です。

西日本新聞エリアセンター東郷 ご購入ありがとうございます。
宗像市三倉2番18号
TEL:36-2316 FAX:37-1627



◎西日本新聞

領収証

上八1969-3
北崎 正則 様

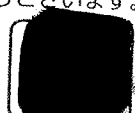
30/09月分
月 日領収

銘 柄	部数	金 額
西日本新聞 朝刊	1	3,280
合 計 (消費税を含む)		3,280

9/21

次回の休刊日は、10月9日(火)です。

西日本新聞エリアセンター東郷 ご購入ありがとうございます。
宗像市三倉2番18号
TEL:36-2316 FAX:37-1627



上八1969-3
北崎 正則 様

30/10月分
月 日領収

銘 柄	部数	金額
西日本新聞 朝刊	1	3,280
合計 (消費税を含む)		3,280

10/22

次回の休刊日は、11月12日(月)です。

西日本新聞エリアセンター東郷
宗像市三倉2番18号
TEL:36-2316 FAX:37-1627

ご購入ありがとうございます。



上八1969-3
北崎 正則 様

30/11月分
月 日領収

銘 柄	部数	金額
西日本新聞 朝刊	1	3,280
合計 (消費税を含む)		3,280

11/23

次回の休刊日は、12月10日(月)です。

西日本新聞エリアセンター東郷
宗像市三倉2番18号
TEL:36-2316 FAX:37-1627

ご購入ありがとうございます。



上八1969-3
北崎 正則 様

30/12月分
月 日領収

銘 柄	部数	金額
西日本新聞 朝刊	1	3,280
合計 (消費税を含む)		3,280

12/21

次回の休刊日は、1月2日(水)です。

西日本新聞エリアセンター東郷
宗像市三倉2番18号
TEL:36-2316 FAX:37-1627

ご購入ありがとうございます。



◎西日本新聞

領収証

上八1969-3
北崎 正則 様

31/01月分
月 日領収

銘 柄	部数	金 額
西日本新聞 朝刊	1	3,280
合 計 (消費税を含む)		3,280

1/22

2次回の休刊日は、1月12日(火)です。

西日本新聞エリアセンター東郷
宗像市三倉2番18号
TEL:36-2316 FAX:37-1627

ご購入ありがとうございます。



◎西日本新聞

領収証

上八1969-3
北崎 正則 様

31/02月分
月 日領収

銘 柄	部数	金 額
西日本新聞 朝刊	1	3,280
合 計 (消費税を含む)		3,280

2/23

次回の休刊日は、3月4日(月)です。

西日本新聞エリアセンター東郷
宗像市三倉2番18号
TEL:36-2316 FAX:37-1627

ご購入ありがとうございます。



領 収 証

No. _____

北崎 正則 様

1969年3月31日

★ ¥ 3,280 -

但 3月分新聞代

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

福岡県宗像市三倉2番18号
西日本新聞 エリアセンター東郷
日本経済新聞
TEL(0940)36-2316 FAX 37-1627



5

図書購入費
書籍代
議会自治体

領収書

平成30年4月25日

北崎正則様

¥1,512-

荒川漁師を
たばねる力

雑誌・書籍代

上記正に領収致しました。

宗像市自由ヶ丘3丁目12-6
うどう書店
TEL&FAX 0940-33-5881

9540円-別紙
1512円
3348円

計14400円

4

領収証

北崎正則様

2316号
2019年02月17日
内訳

¥3,348-
¥248)

(内消費税等
但し 書籍代として

上記金額正に領収致しました

株式会社 紀伊國屋書店 福岡本店
TEL 092-434-3100 担当者

0057-0021-#0594

現金 ¥3,348
・現場の先生がほんに困り
いることはここにある文豪
2030年教師の仕事は 財取
変換 学陽書房
西川純 印

6

消耗品費 1冊

2018年 4月 3日(火)

北崎 正則 領 収 証 様

¥6,824-

1冊
7冊
カラ-マシペ-ハ

上記正に領収しました
宗像市くりえいと1-4-5

1冊 1238x4 1369
文具のたまおき宗像店
TEL0940-38-0215

※保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0001-1591-9764

2018年 4月18日(水)

北崎 正則 領 収 証 様

¥648-

上記正に領収しました(消費税等 ¥48-を含みます)
宗像市くりえいと1-4-5

7冊
文具のたまおき宗像店
TEL0940-38-0215

※保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0002-3029-2487

領 収 証 北崎 正則 様 No.

★ ¥840-

但 カラ-マシペ-ハ

30年 5月 24日 上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

福岡県宗像市東郷三
株式会社 サ
電話 (0940)

102

2018年 7月23日(月)

領 収 証 様

北崎 正則

¥3,497-

1-77271238
47-21494/000
¥1000

上記正に領収しました(消費税等
宗像市くりえいと1-4-5

¥259-を含みます)

文具のたまおき宗像店
TEL0940-38-0215

※保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0002-3945-6350

NO:0801739
2018年08月13日

領 収 証

北崎 正則

¥1,134- (全額現金支払)
(入金分消費税等 84円を含む)

1-771134

但し、お買上レシートNo.008-36800 品代

担 当

お買上店舗
ナフコ宗像店
株式会社ナフコ
本社：福岡県北九州市小倉北区魚町2-6-10
TEL:0940-32-1358

2018年10月 6日(土)

領 収 証 様

北崎 正則

¥5,297-

1-77271367
¥238
47-21494 ¥1000
¥1000
27-11390

上記正に領収しました(消費税等
宗像市くりえいと1-4-5

¥392-を含みます)

文具のたまおき宗像店
TEL0940-38-0215

※保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0002-4571-7657

2018年10月19日(金)

領 収 証 様

北崎 正則

¥5,348-

1-7727
//
47-21494-11
732711

上記正に領収しました(消費税等
宗像市くりえいと1-4-5

¥396-を含みます)

文具のたまおき宗像店
TEL0940-38-0215

※保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0002-4679-9569

W03

2018年11月26日(月)

領 収 証 様

北崎 正則

¥6,647-

2018年11月26日
12797 ¥1238
再発行 ¥1238
12797 ¥1238
12797 ¥1238
12797 ¥1238

上記正に領収しました(消費税等
宗像市くりえいと1-4-5

¥492-を含みます)

文具のたまおき宗像店
TEL0940-38-0215

※保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0001-2597-9451

2018年12月10日(月)

領 収 証 様

北崎 正則

¥1,404-

12797 ¥1000
12797 ¥300

上記正に領収しました(消費税等
宗像市くりえいと1-4-5

¥104-を含みます)

文具のたまおき宗像店
TEL0940-38-

※保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0002-5211-7991

2018年12月19日(水)

領 収 証 様

北崎 正則

¥3,214-

12797 ¥1238
12797 ¥1238

上記正に領収しました(消費税等
宗像市くりえいと1-4-5

¥238-を含みます)

文具のたまおき宗像店
TEL0940-38-0215

※保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0002-5320-9639

2018年12月27日(木)

領 収 証 様

北崎 正則

¥1,242-

12797

上記正に領収しました(消費税等
宗像市くりえいと1-4-5

¥92-を含みます)

文具のたまおき宗像店
TEL0940-38-0215

※保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0002-5384-1294

vol4

2019年 1月 4日(金)

北崎 正則 領 収 証 様

1779711367
11238

¥2,813-

上記正に領収しました(消費税等 宗像市くりえいと1-4-5 ¥208-を含みます)

文具のたまおき宗像店
TEL0940-38-0215

※保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0002-5426-2539

2019年 1月 5日(土)

北崎 正則 領 収 証 様

1779711367
11238

¥2,813-

上記正に領収しました(消費税等 宗像市くりえいと1-4-5 ¥208-を含みます)

文具のたまおき宗像店
TEL0940-38-0215

※保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0001-2790-3692

2019年 1月21日(月)

北崎 正則 領 収 証 様

2019年1月21日
1779711367
11238

¥1,404-

上記正に領収しました(消費税等 宗像市くりえいと1-4-5 ¥104-を含みます)

文具のたまおき宗像店
TEL0940-38-0215

※保管上のお願
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0002-5600-6047

205

2019年 3月19日(火)

領 収 証 様

北崎 正則

¥5,487-

17997/12883
1387A

上記正に領収しました
宗像市くりえいと1-4-5

文具のたまおき宗像店
TEL0940-38-0215

※保管上のお願い
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0002-6260-6348

2019年 3月19日(火)

領 収 証 様

北崎 正則

¥2,160-

47-21601-10
2回

上記正に領収しました(消費税等
宗像市くりえいと1-4-5

¥160-を含みます)

文具のたまおき宗像店
TEL0940-38-0215

※保管上のお願い
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0001-3274-1743

収入印紙

領 収 証

No 065270

CODE No

30年10月24日

北崎 正則 様

金				額			
				¥	1	7	28

但し カネマルチペ-102

入金の内訳

現金	
小切手	/
振込	
相殺	
手形	/

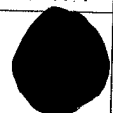
上記正に領収いたしました。
(消費税込の金額です)

◎ 社印及び取扱者印のなきものは無効です。
◎ 金額を訂正したものは無効です。

株式会社 サンクス

〒811-3436 福岡県宗像市東郷三丁目6番8号
TEL (0940) 37-2150

取扱者印



北 さ ん 議 会 だ よ り

先ず始めに、大阪地区での地震や九州北部、中国地方を襲った豪雨で被害に会われ、亡くなられた方や復旧途中の方々に対して、お悔やみとお見舞いを申し上げます。本市でも避難勧告、避難指示が出され、他人ごとではない状況に、改めて、どんな魅力ある施策が出されても「住民の安全・安心」の取り組みが最優先であることを思い知らされました。

さて、伊豆新市長にとって、初めての定例議会。6月18日の初日には、市長から示された施政方針を多くの方が傍聴されました。改めて、平成30年度のスタートです。



伊豆市長が示された主な6つの施政方針

- ① 教育、スポーツ、文化の推進
- ② 歴史・文化遺産と自然環境の保全
- ③ 子育て環境・女性の働く環境の充実
- ④ 農林水産業、観光産業の活性化
- ⑤ 市民の安全、安心と市民協働の推進
- ⑥ 住宅団地再生の取り組みと定住化の推進

私も今回の市長選では、自らの立候補も含め、悩み・多くの方々意見やアドバイスをお聞きしながら、最終的には「とびうおクラブ」として以下の3つの観点を中心に、伊豆新市長に思いを託しました。

- 1、基本的に谷井市政の継承
 - 2、市民目線、市民感覚の市政運営
 - 3、財政運営、経営に現実的に対応していくこと
- 今議会では、「とびうおクラブ」代表として、上記の施政方針の中から伊豆市長の思いを尋ねました。

○主な代表質問として

質問1：市長選の中で県立特別支援学校の本市への誘致を掲げておられたことについてどのような思いがあるのか。

回答1：効果として、県立特別支援学校間のネットワークを生かした、あらゆる障がい種別に対応できる相談体制が整備されます。

これにより、市内障がいのある児童・生徒への支援が充実し、本市特別支援学校のさらなる充実につながると考えております。

※「とびうおクラブ」としては、通学時間の短縮や福岡教育大学との連携強化の観点から基本的には賛成です。

ただし、整備費などの負担については、関係自治体（岡垣町、宮若市など）と協議し、按分負担が妥当だと考えます。

質問2：「地域とともにある学校への転換を図る」とあるが、目指す学校のイメージとは、どのようなものなのか。

回答2：小中一貫教育を基盤にして、今後さらに学校と地域、保護者が目標やビジョンを共有できるような関係を築き、将来的にはコミュニティスクールの実現を目指したい。

※コミュニティスクールとは、保護者や地域のニーズを反映させるために、地域住民が学校運営に参加できるようにする仕組みや考え方を有する形態の学校

※※「とびうおクラブ」としては、現在、市内の学校が行っている地域との関わりをより大切にさせていきたいと考えます。

質問3：来年度から公共施設の利用料の値上げを行うならば、老朽化した施設の改修・改築計画を早急に示すべきと考えるがどうなのか。

回答3：施設の改善改修については、どうすべきかを前向きに検討したい。

※「とびうおクラブ」としては、利用者の立場から適切な改修・改築計画を早期に実行できるようにしていきたいと考えます。

質問4：地域経済活性化の視点をもって賑わいの創出を検討するとあるが、どう考えているのか。

回答4：鐘崎漁港について、漁港の特性を生かして「食べる・買う・体験できる」複合的な施設の整備を考えている。

※「とびうおクラブ」としては、鐘の岬織幡通りを中心に新荷捌き所や御製碑、織幡神社周辺の整備などを進めていきたいと考えます。

○7月13日、議会最終日に空席だった副市長、教育長の人事案件が提案されました。どちらも全会一致で承認されました。

副市長—久芳 昭文氏 前谷井市長の時には、教育長、副市長を歴任され、一度退任されましたが、谷井市政の継承という観点から再登板されました。

教育長—高宮 史郎氏 最後は、東郷小校長として退職され、宗像の教育に大きく貢献された先生です。今後の宗像の教育の充実に、是非、お力を発揮していただきたいと思います。

9月議会は、主に昨年度（平成29年度分）事業の決算とその評価を中心に審議しました。私としては、予算審議でも賛成したので基本的には賛成の立場でした。昨年度の主な事業として以下の事業があげられます（一般会計：歳入381億961万円歳出370億1781万円）

- ・宗像に多くの方が住んでいただくために（3億1598万円：中古住宅購入、新築解体補助金、賃貸住宅家賃補助金など）
- ・障害を持っておられる方の就労訓練のために（5億6644万円：グループホーム、就労移行支援、就労継続支援事業など）
- ・発達障害の方の支援事業として（172万円発達支援センターの運営など）
- ・保育所などの運営のために（21億1563万円：保育所・認定こども園保育実施委託料など）
- ・放課後の学童保育運営費として（1億3186万円：委託料、保険料など）
- ・水産物の資源回復のために（3209万円：トラフグ資源回復促進、アワビ種苗放流など）
- ・漁港や漁場の整備のために（4億9992万円：漁港改修費、漁場整備事業費など）
- ・農業を振興するために（8676万円：ICT農業データ分析、青年就農給付金など）



平成29年度は、世界文化遺産登録や豊かな海づくり大会など本市にとっても貴重な一年でしたが、市民生活の向上に直結する事業を中心にチェックさせていただきました。※道の駅むなかたの渋滞対策として駐車場の増設も二年越しに取り組みられています。

特に下線の部分は、一次産業（農業、水産業）の活性化のために必要なものとして今後も進めさせます。

9月議会での、私の一般質問 ※今回はスポーツ行政に対して、施設の充実を図るための質問を中心にさせていただきました。

質問1：平成27年度に作成された宗像市スポーツ推進計画の進捗状況は。

答弁1：現行の計画は中間の見直しの時期であり、取り組みの中で効率面などの課題が見えてきた。

質問2：市民体育館に新設されたスポーツサポートセンターの現状は。

答弁2：多目的室を増設し、ヨガ教室などの講座や特定検診者への健康プログラムなどを行っている。

質問3：体育協会や団体からの要望などへの対応は。

答弁3：年1回の意見交換会で要望や支援内容の協議を実施。施設の修繕要望などは現状確認、聞き取りを行い緊急性の高いものから対応している。※体育協会の加盟団体からは、まだまだ不十分な面があり、今回、一括した要望書が市の方へ渡されます。

質問4：宗像市中央公園野球場を含めた屋外施設の改修を進めるべきではないか。

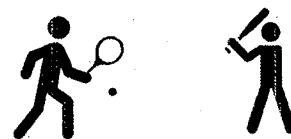
答弁4：屋外施設は腐食もひどく更新の時期に来ている。今後、具体的な整備の検討を進めていきたい。

※その他の質問として「学校における働き方改革に向けて」一先生方の業務内容を整理し、サポートできる体制をつくるべきでないか。例えば、

プリントの印刷や学級費や給食費なので徴収業務など

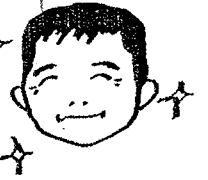
「海岸線を生かすために」一さつき松原を中心とした海岸線を海水浴場やレジャースポーツなどが楽しめるための施設の

見直すべきではないか。例えば、シャワー施設、トイレ施設など



北さん通信 12月議会だよ！！

12月議会



明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

12月議会が21日で閉会しました。13の議案が審議されましたが殆どが国の人事院勧告に伴う給与改定の議案です。その中では、重要議案としては第96号議案「一般会計補正予算（第4号）について」で、来年度から市内小中学校全普通教室に空調設備を設置するもので総額9億2624万1000円です。ただし、国の臨時特例交付金の制度を利用させていただき、市の財政負担は1億2860万円（26,7%）というものです。昨今の地球温暖化に伴う気温の上昇に対応するもので、日本全体で対応が急がれています。

※人事院勧告について、国の人事院が民間との給与ベースを比較しながら、その年の国家公務員の給与を勧告する制度で本市もこの勧告を加味しながら市の財源に沿うように実施しています。今年は民間との格差は、0,2%=655円がベースアップの基本になっています。

今議会の一般質問では「岬地区の活性化に向けて」質問し、多くの方に傍聴していただき心強い限りです。

平成33年度（2021）に鐘崎漁港の整備は完了します。完了以降は大きな整備がなかなかできません。今、できることを岬地区の未来につなげていく為にも、最大限活動させていただきたいと思います。

大きなキーワードは「流動人口の増加—雇用の創出—6次産業化などによる所得向上」です。

一般質問「岬地区の活性化に向けて」：今後の岬地区の未来に向けて

問：岬地区活性化構想検討委員会の趣旨・検討事項の解決方法は。

答：地域のいざわいづくりのためにどう来訪者を誘導していくのかを検討の柱として、先ずは人の流れをつくる実証実験や複合施設誘致、イベントの開催などを考えており、具体化していきたい。

問：昨年9月23日に実施した「第4回宗像漁協漁師まつり」について、その成果と今後の方向性は。

答：当初、3千人程度を見込んでいた来場者は、6千人を超え、多くの方に宗像の海産物や鐘崎漁港のPRができた。

今後は、海に関する体験学習施設などの整備や漁業施設化を検討していく。

問：燃油の高騰について、市はどう捉え、今後の見通しとその対策は。

答：現在、漁協は国の支援制度により補助金を受けており、市としては今後の価格変動を注視している状況である。

※岬地区活性化構想検討委員会とは、平成30年1月から3回開催され、漁港整備と一体となって岬地区の活性化について構想としてまとめる委員会です。視察として、愛媛県八幡浜市八幡浜漁港、福岡県豊前市うみてらす豊前に行かれています。委員会の構成メンバーは漁業者青壮年部、漁協、岬コミセン、自治会、市役所、コンサルの方々です。

※私としては、「正助ふるさと村」のような地域の皆さんが出資する会社組織を作り、雇用と収益の場を生み出せる仕組みを考えていきたいと思っています。

※岬地区の未来は、人から拓いて頂くのではなく、私たち、一人一人が覚悟を決めて、拓いていきましょう。

北さん3月議会便り

宗像市議会議員 北崎正則 連絡先090-8835-8899



3月議会は、主に平成30年度事業の補正予算と平成31年度事業の予算と事業内容を中心に審議しました。私としては、限られた予算内でやりくりをされている執行部に対して基本的には賛成の立場でした。新年度の主な事業として以下の事業があげられます

(一般会計：歳入 349億3015万円 歳出 349億3015万円 ※万以下は切り捨て)

- ・宗像に多くの方が住んでいただくために (2億7012万円：中古住宅購入、新築解体、賃貸家賃、三世同居・近居支援補助金など)
- ・市民及び観光客の移動手段の確保のために (8100万円：ふれあい・コミュニティバスの運行管理、大島地区高齢者移動支援など)
- ・ふるさと寄附事業費について (5億9728万：お礼の品、事務手続きのため、昨年度：寄附金額 15億6000万円)
- ・教育・保育施設型給付事業のために (26億4444万円：保育所・認定こども園保育実施事業24億5764万円、保育士確保事業に向けて3177万円、10月から施行される幼児教育無償化への対応に向けて、10億297万円など)
- ・学力向上支援として (5575万円：学力向上支援教員22名分4488万円、教育大ボランティア費など)
- ・水産業振興のために (2754万円：トラフグ放流、アワビ種苗確保など、新規：岬地区活性化実証事業100万円)
- ・漁港や漁場の整備のために (1億9853万円：漁港整備費1億5203万円、漁場整備事業費4650万円)
- ・農業を振興するために (9616万円：農地耕作条件改善5455万、青年就農給付金1875万、農業用施設等導入事業1499万円)

鐘崎漁港の利活用として、新規に岬地区活性化実証事業100万円が計上されました。BBQセットやテントの貸し出しなどが考えられます。

今回の議会では、現状を踏まえ、今後の財政全般の議論もなされました。わかりやすく言えば、市の財政はここ数年、財政調整基金(いざと言うときに活用できる基金)の取り崩しをしなければ予算が組めないのが現状です。今年も18億円ほど取り崩しています。現在、市全体の基金(預貯金)は180億円ほどです。簡単に言えば10年間で基金が枯渇してしまいます。もちろん、ただ手をこまねいているわけではありません。市の方でも税外収入(ふるさと納税他)の増加や公共施設の総量圧縮に向けた検討など財政の確保に向けて取り組んでいます。

☆3月議会での、私の一般質問「将来にわたり安定し充実した自治体経営について」

質問1：行政サービスへの対応について、これからの財政運営からもスクラップが必要だと考えるが見解を伺います。

答弁1：厳しい財政状況の中、持続可能な都市経営の実現のためには、ゼロベースでの事業の見直しが必要と考えております。事業の見直しに当たっても施策目線での事業の優先順位づけや施策間の相乗効果などを見ながら行ってまいります。

質問2：職員の働き方改革から業務内容の見直し、官ですべきこと、民でもできることを仕分けるべきだと考えますが見解を伺います。

答弁2：肥大化する行政サービスを、人的にも予算的にもスリム化していくためには、民間でできることは民間で、あるいは民間での力をかりながら官民協働で施策を展開していくことも重要であると考えております。

質問3：近隣自治体との連携強化については「フルセット主義」からの脱却が必要だと考えるが見解を伺います。

答弁3：今後、市税の減少や高齢化に伴う扶助費負担の増加が予想され、広域での利活用が可能な公共施設については、近隣自治体との効果的な行政運営ができないか、さまざまな分野で調査検討を進めたいと考えております。